

☆再会（再開）川柳をつくりました

5月28日にはサラリーマン川柳のベスト10が発表されましたが、正直言って鶴中生の皆さんがつくった川柳の方が読みごたえがありました。

各クラスで2作品を選んでもらったものを並べ替えて紹介します。

- 当たり前の 大事さわかった 3ヶ月
- 友達と かたりあいたい この気持ち
- 再開し 我が身にやっと 春來たり
- たいくつを 無くしてくれと 願ってた
- ゲームより 友達あえた ほうがいい
- あたりまえ それがとっても しあわせだ
- 久しぶり ようやく会えた 1-B (いぢり)
- 宿題を 終わらせられて 嬉しいな
- ともだちと はなせていいな うれしいな
- ありがとう ひさしぶりにきた がっこう
- うれしいな みんなとあえて うれしいな
- 学校は なくてはならない 大事な時間
- 友達と 会えば会うほど 笑顔増え
- あたりまえ だいじにしよう しあわせと
- 日常が 尊く感じた 自粛中

- △中学校 1/2でも 楽しいな
- △偶数で 友達奇数 悲しいな

- ◆再会を はたしたけれど 遠い君
- ◆おかしいな 桜の花が 見つからない
- ◆友達と 触れずしゃべらず 誰のせい?
- ◆チャイム音 子供の声より よく響く
- ◆密さける 会話するうち 密になる

- ▼友達と せっかく会えた日 天気悪い
- ▼胸の内 希望と不安 五月病
- ▼道のりが 長く感じる 通学路
- ▼これからも 普段通りに 過ごせたら
- ▼がっこうだ はやおきするの たいへんだ
- ▼わくわくと 少しきんちょう まざってる



- ☆休み明け 最初が大事 勉強は
- ☆再会の 喜び表す 静かにね
- ☆中学校 ここが新たな スタートライン
- ☆また会える だから今は 距離をとる
- ☆久しぶり アイコンタクト 目で挨拶
- ☆今だから 自分でできる ことがある
- ☆明日から 2か月分を 取り戻す
- ☆ゆっくりと 進めていこう 気をぬかず

皆さんの思いがつまった作品にコメントをつけることは至難^{しなん わざ}の業だと思いましたが、私なりに作品の分類を試みました。

○は「再開・あたり前への感謝や喜び」、△は「半数での分散登校」、◆は「通常とは違うことへの違和感」、▼は「嬉しさの反面、不安な気持ち」、☆は「再開した今の決意」を表現したもの… こんな分類を試みました。

ここに紹介したものは全校生徒630人のうち、ほんの一部の作品です。すべてを紹介できませんが、他の作品にも皆さんの思いがつまっています。ご家庭でもお子さんがどのような川柳をつくったのか？話題にしてみてください。

この川柳づくりに際して、こんな話がありました。あるクラスで「こんなの（臨時休業の方が良かったという本音）作ったら校長先生に怒られるかな!？」と聞いてきた生徒がいたそうです。「そんなことないよ。心の中にある気持ちを吐き出すことは大切なことだよ。」と担任の先生はアドバイスしてくれました。生徒が気遣いをしながらも正直な気持ちを伝えてくれたこと、さらに先生がそれを受け止めた上でアドバイスをしてくれたこと、どちらもとても嬉しい話でした。

生徒の皆さんが、この川柳づくりで「3か月間に渡る臨時休業中の心のモヤモヤを吐き出すこと」

…それが少しでも出来たなら、やって良かったと思います。



「愛があふれるI組の作品」